

トピックス

栃木県さくら市のボランティア団体が 守谷市のまちづくり協議会を視察訪問

2月10日(月)栃木県さくら市のボランティア団体、自治会、市役所の皆さんが守谷市に来訪。民間主導の‘まちづくり協議会’の活動について視察されました。北守谷地区、高野地区の2協議会がそれぞれ活動内容を発表し、その後熱心に質疑応答がされました。さくら市は農村地域、市街化地域の混在で特に農村地域は高齢化、人口減少で地域活動の担い手不足が深刻が問題になっているようです。



1月19日、利根川河川敷で 「どんど焼き＝あわんどり」が開催

今年は来場者が例年より多く、消防団の消火訓練やボーイスカウトの演習、地元婦人会の協力で約300名に‘芋煮汁’が振舞われました。実行委員会の皆様のご尽力で河川敷の整備、どんど焼きの進行もスムーズにいき参加者の「無病息災」を祈念しました。



高野地区まちづくり協議会だより

きずな

みんなで創ろう！あたたかさを感じられる住みよいまちづくり

令和2年3月25日号発行
高野地区まちづくり協議会
発行者：田尻 昭二

編集広報部会
清水敬・柏山裕喜・正木宏幸・木所信智・
木村光宏・前田薫・佐藤晴之・
関洋一・松見由紀子

第 4 号



浅間神社下の
河津桜

「まちづくり協議会」のメンバーを募集しています!!

新年度から（令和2年度）一緒に
協議会活動に参加しませんか !!

協議会では、「地域福祉部会」「防災防犯部会」「絆づくり部会」「広報部会」の4つの部会に加え、互助輸送の検討プロジェクト、敬老行事実行委員会などの担当に分かれ活動を行っています。何か興味のあるテーマ、ちょっとお手伝いでも・・・と思っている方大歓迎です！是非活動に参加しませんか。

お問い合わせは
市役所・市民協働推進課まで
☎ 45-1111 内線132

小学4年生から6年生の皆さんへ
「子供ヘルパー」として一緒に
活動しませんか !!

高野小学校、松ヶ丘小学校の4年生～6年生の皆さん、子供ヘルパーとして、高齢者や障がいを持った人たちとのふれあいで「優しい福祉の心」を養って行きませんか？福祉施設の見学、高齢者とのふれあい、県外移動研修等を行います。

お問い合わせは
社会福祉協議会・担当 小林まで
☎ 45-0088



2月27日撮影
早咲の「河津桜」

2月26日(日)まちづくり協議会・全体会議を開催！

令和2年2月16日(日)、昨年のまちづくり協議会設立準備から1年がたち令和元年度最後の全体会議が開催されました。冒頭、田尻会長から各委員に1年間の協力・尽力に感謝の言葉が述べられ、引き続き各部長から現状の進捗状況の発表がありました。

地域福祉部会

- ①介護保険制度に関する学習会を開催し、今後の取り組みテーマを検討。
- ②サロンの実践者交流会を開催し課題・要望の意見交換を実施予定。
※2月21日に第1回目を開催予定だったがコロナ関連で延期
- ③認知症声掛け訓練を計画。認知症サポーター講座やモデル地区を設定し街中での声掛け訓練を実施予定。



防災・防犯部会

- ①防災マップ・防災の心構えチラシの全戸配布を実施。
今後、小・中学校単位での避難訓練を検討。
- ②南守谷駅前の駐輪場付近に防犯カメラ、立て看板の設置を計画。
- ③高野地区の児童見守り活動として「110番の家」「通学路」の点検整備を学校・PTA・市の学校教育課と連携し実施。



絆づくり部会

- ①市民健康ひろばを3回シリーズで開催。筑波メディカルセンター病院、すみれ接骨院、総合守谷第一病院の協力で3年目を迎えた。
- ②子供ヘルパー事業の実施。子供のころから福祉体験等で社会に対して優しい気持ちの醸成を図る。
- ③地域敬老行事「みんなで祝おう敬老の集い」を開催。3年目を迎今年度は345名が参加し、プロの演奏や歌声を楽しみました。



『避難所運営ゲーム＝HUG』を実施！

HUGとは、静岡県危機管理局が企画開発した防災カードゲームです。大規模災害時の応急対策活動の中で特に重要なものの一つが「避難所運営」です。市町村職員が運営の中心になることもありますが、阪神淡路大震災以降は地域住民や避難者を主体とした避難所運営を目指すところも多くなっています。

HUGは避難者の個々の事情を考慮し、部屋割り、仮設トイレ、物資の配置等を意見を出し合いながら避難所の運営を学んでいきます。ゲームを終えた委員は、実際に大規模災害が起きたら間違いなく大混乱になるので、事前に訓練、シミュレーションが必要と実感しました。



災害に備え、家庭で必ず用意しておくもの

- 飲料水(一人一日 3ℓ×7日分)
- 保存可能な食糧(7日～10日分程度)
- カセットコンロ(予備ボンベ)
- タオル・毛布
- ランタン・懐中電灯(予備電池)



必要になるもの

- スリッパ □簡易トイレまたはポリ袋 □ほうき・ちり取り
- ウォータータンク □軍手 □ブルーシート
- 使い捨てカイロ □ラップ・アルミホイル
- トイレットペーパー・ティッシュ □レジ袋 □ゴミ袋
- スコップ・バール

※NTT防災タウンページより

子どもヘルパー・活動報告

高野小学校、松ヶ丘小学校の児童による「子供ヘルパー活動」も3月22日の修了式で令和元年度の活動を終了します。令和2年度の活動も引き続き計画しています。

12月7日 栃木県宇都宮市にある「東日本盲導犬協会」に移動研修を実施。盲導犬の訓練状況の見学、実際に歩行訓練等の研修を行いました。

盲導犬は1歳までパピーウォーカーの家庭に預けられ、その後半年から1年をかけ基本訓練や5回の適正テストを合格してから視覚障害者へ預けられます。優秀な盲導犬を育成するには年月も労力もかかるため、現在は年間3～5頭の育成になっています。日本では視覚障害者に対する盲導犬普及率は世界の中でも低く現在1000頭を切り950頭前後の盲導犬が活動しています。



盲導犬協会研修の後、栃木県防災館に行き地震や大雨・火災などの体験コーナーで研修をしてきました。

2月15日には、茨城リハビリテーション病院の協力で、認知症についての学習や実際にVRを使つての体験、認知症予防のための体操などを研修しました。

